

令和2年度 村岡中学校だより 9

令和2年8月7日発行

ふるさとを愛し、自他を大切にして、志高く未来を切り拓く生徒の育成

世界的に猛威を振るっている新型コロナウイルスの影響で、入学式の翌日から2か月にわたる臨時休業がありました。その後、夏季休業日の短縮が決まり、ようやく本日、1学期の終業式を迎えることができました。新任校長として波乱のスタートになりましたが、生徒たちの頑張りはもちろんのこと、保護者・地域の皆さまのご理解とご支援に感謝申し上げます。

明日から9日間という短い夏休みに入ります。この期間にはお盆も含まれ、帰省を自粛される方もあるとは思いますが、普段よりは交流人口が増え、その分、感染リスクも高まると思われます。引き続き3密を避ける、不要不急の外出を控える、手洗いをこまめに行う等の感染予防にご協力いただくようお願いいたします。また、規則正しい生活やバランスの良い食事を心がけていただき、8月17日(月)の始業式には、全校生が元気で登校してくれることを願っています。

<今後の見通し>

夏休みの短縮や水曜の6時間授業、行事の延期等により、8月31日時点で、例年の1学期終了時とほぼ同程度まで、授業時数や学習進度が確保できる見通しとなっています。3年生の修学旅行、2年生のトライやる・ウィークと、1学期に実施していたものを2学期に延期していますので、できる限り質を落とさないように配慮しつつ、引き続き行事の見直しや縮小を行い、授業の確保に努めていく予定です。ご理解をお願いいたします。

現時点で、「PTA奉仕作業」は8月29日(土)8:30から予定しています。

「体育祭」は9月5日(土)午前中で終了できるよう計画を進めています。その後、生徒は弁当を食べ、片付けや体育祭の振り返りをして下校と考えています。また、来賓や地域の皆さまにはご案内せず、学校・保護者での開催を予定しています。



「トライやる・ウィーク」は、9月15日(火)~17日(木)の3日間に短縮して行います。感染症対策等で事業所には例年にならぬご苦労をおかけいたします。それでもお引き受けいただきありがとうございます。



「修学旅行」は、9月28日(月)~30日(水)、京都・滋賀・奈良・三重方面に、バス2台に分乗して出かける計画を立てています。旅行業者を通じて、それぞれの訪問先、ホテル等の感染症対策が万全か確認を取りながら進めていきたいと考えています。

これらの予定は現時点でのものであり、今後さらに感染が拡大するような事態になれば、直前になって延期や中止もありうるとご理解いただきますようお願いいたします。

<部活動の練習試合について>

各部とも当面は県内での活動としています。ただし、感染が拡大している地域への遠征は控えるようにしています。それでも感染が心配という場合は、部の顧問に相談してください。(参加については「本人及び保護者の了解が得られた生徒」と考えています。)

<お願い>

新聞報道等でありましたが、新温泉町に居住している新日本海新聞社社員の方が、鳥取県内陽性者 14 例目と判明しました（鳥取県 HP より）。このように、すぐ近くまで来ているというのが実態です。改めて、新型コロナウイルスに感染の疑いがある場合や何らかの身体症状（高い発熱、味覚・嗅覚等の異常、強い倦怠感等）がある場合は、県の新型コロナ健康相談コールセンター（078-362-9980 夜間、土日）、または、豊岡健康福祉事務所（0796-26-3660 平日 9:00~17:30）に相談するとともに、学校にも（94-0041）連絡してください。お盆の一斉閉庁期間（13・14日）は香美町教育委員会（94-0101）、土日等は担任や部活顧問へ連絡をお願いいたします。



この新型コロナウイルス関連で差別や偏見が生じないように、合わせてお願い申し上げます。

<お知らせ>

兵庫県教育委員会のホームページに、8月4日から「みて・学ぼう ひょうごっこ広場（つまずきポイント編）」と題して、中学3年生向けの国語・数学・理科のYouTube動画およびワークシートが掲載されています。（サンテレビのサブチャンネルで放送したものあるいは放送予定のものです）夏休み中の苦手克服に活用してください。

<https://www2.hyogo-c.ed.jp/weblog2/board-bo/>

かつてある会社のテレビCMで、ラグビーの五郎丸選手が、「未来を変えられると人は簡単に言う。でも違う。今を変えない限り未来は変わらない。今、この瞬間だけを考え、全力か、一歩でも前へ出ているのか。その積み重ねでしか自分の未来はつukれない。今を変えろ!」と、メッセージを発信していました。これは、元日本代表ヘッドコーチであるジョン・カーワンのある日のミーティングでの言葉だそうです。そのやり取りは次のとおりです。

ホワイトボードに「過去、今、未来」と書いてあり、コーチに「過去は変えられるか」と問われた五郎丸選手は「変えられません」と答えました。続いてコーチの「未来は変えられるか」との間に「変えられます」と答えたときに、「違う、お前が変えないといけないのは、今だ。今を変えなければ未来は変わらない」と言われたそうです。

それ以来、五郎丸選手はこの言葉を大切に、今という一瞬一瞬を大事に生きているそうです。

（生き方・働き方を模索する人のWEBマガジン モチラボより）